



株式会社ヨロズ

会社説明

ヨロズは、1948年に萬自動車工業株式会社として設立され、1990年に株式会社ヨロズへ商号変更を経て、サスペンションを主体とする自動車部品の専門メーカーとして日々の研鑽を積み上げ、国内外の多くの自動車メーカーから厚い信頼を得てまいりました。

競合他社を圧倒的にリードする開発力は、市場調査に始まり、構想企画、設計、解析、試作、実験までの部品設計全工程を自社で100%完結するヨロズ独自のトータルプロダクションシステムが強みの基盤となっております。また、独立系部品メーカーとなって以降、国内全自動車メーカー及び日産、メルセデス・ベンツグループAG、フォルクスワーゲン等の海外自動車メーカーとのビジネスによって、当社の開発力はより強固なものとなっております。

またヨロズは、プレス・溶接工法において業界を驚かせる新技術を生み出し続けてきております。結果として、オンリーワンの設計技術や生産技術で、性能・重量・価格面において、常に群を抜いた競争力のあるサスペンション部品を世界中に供給することで、各自動車メーカーからも高い評価をいただいております。そしてヨロズ生産方式（YPW）の革新によって、世界同一品質を実現している点も当社の強みとなっております。

さて、自動車業界においては、地球規模で課題となっている脱炭素社会、いわゆるカーボンニュートラルに向けた具体的な対応が求められており、自動車メーカー各社も電動車対応に向けた戦略的な提携や技術革新への取り組みを急ピッチで進めています。この自動車業界の一員であるヨロズも、持続的な成長に向けて、まさに生き残りをかけた戦いの中にあります。

こうした厳しい環境の中、ヨロズ社員は、1人ひとりがワクワクするような強い思いを持ち、世の中の動きに敏感に対応できる思考力・行動力そして感性を磨き、これまでの常識にとらわれずに、新たな価値を創り出すべく、それぞれの立場で日々の業務に全力で取り組んでおります。

そして、私も「安心・安全」で「抜群の品質と乗り心地の良さ」、その上で「コスト競争力」のある「脱炭素に貢献する技術力を結集した」素晴らしいサスペンション部品を各自動車メーカーに供給し続け、電動化時代に確固たる存在感を示していく覚悟であります。こうした取り組みを通して社会に貢献し、全てのステークホルダーの皆さまの期待に応え、「選ばれる会社」となるべく取り組んでまいりますので、今後とも皆さまのご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

自動車部品、農業機械部品、生産設備の開発・設計・製造・販売

代表取締役

平中 勉

設立年

1948年（昭和23年）4月1日

資本金

6,200百万円

URL

<http://www.yorozu-corp.co.jp/>

オフィス情報

メインオフィス

〒2228560

神奈川県 横浜市港北区 樽町 3 - 7 - 6 0